

教育次長名	所長・次長名	課長名
南 会 津 教 育 事 務 所	所長 讃岐 幸一	総務兼 村上 昌弘
	次長総 村上 昌弘	指導 兼 荒川 俊一
	次長兼 荒川 俊一	管理
相双教育事務所	所長 須賀 紀一	総務兼 橋本 孝司
	次長総 橋本 孝司	指導 高野 謙一
	次長兼 高田 久夫	管理 高田 久夫
い わ き 教 育 事 務 所	所長 川田 昌利	総務兼 紺野 孝
	次長総 紺野 孝	指導 酒井 義浩
	次長総 佐藤 啓雄	管理 三星 賢二

所管教育機関等

教育機関名	所館長名	次長名
教育センター	宮 島 守 之	(総務) 須 田 幸 光
		(業務) 齋 藤 常 修
養護教育センター	鈴 木 信 良	(事務長) 阿 部 幸 夫
		(事務部長) 成 山 直
図 書 館	佐 藤 貞 夫	(副館長) 水 野 岩 雄
美 術 館	長 谷 部 満 彦	(副館長) 新 田 清 二
博 物 館	高 橋 富 雄	(副館長) 加 藤 弘 司
郡 山 少 年 家 自 然 少 年 家	高 橋 専 治 横 山 敏 明	鹿 又 吉 彦
		佐 藤 俊 夫

期 日	審 議 会 等
4 6. 12	第1回福島県生涯学習審議会 ◇基本構想の全体について
4 6. 12	第1回福島県文化財保護審議会 ◇基本構想の全体について
4 6. 16	第1回福島県学校教育審議会 ◇基本構想の全体について
4 6 16	第1回福島県スポーツ振興審議会 ◇基本構想の全体について
(4 7～10月)	基本構想に基づく素案の作成)
4. 11 19	第2回福島県スポーツ振興審議会 ◇素案について
4 11. 25	第2回福島県学校教育審議会 ◇素案について
4 11 27	11月定例教育委員会 ◇素案について意見拝聴
4 12 21	学者指導(東京学芸大学 児島邦宏教授)
～ 12 22	◇素案について
4 12 22	第2回福島県生涯学習審議会 ◇素案について
5 2 9	2月定例教育委員会 ◇計画の決定

- (2) 配付部数 1,900部
(3) 配付機関 教育委員、教育庁各課・所、教育事務所、
県立学校、市町村教育委員会、公立小・
中学校、私立小・中・高等学校、市町村
長、審議会等委員、その他の関係機関

2 教職員現職教育計画の策定

- (1) 教職員現職教育担当学会議を開催し、平成5年度の教職員研修計画、及び研究学校(地区)指定計画について策定にかかる協議や関係課・所間の調整を行い、「教職員現職教育計画」を策定した。

- 作成部数 2,100部
- 配付機関 教育委員、教育庁各課・所、教育事務所、
県立学校、市町村教育委員会、公立小・中
学校、県議会文教委員、その他関係機関

- (2) 策定経過は次のとおり

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	4 6. 12	西庁舎 教育委員室	○教職員現職教育計画作成に関する改善点について ○平成5年度教職員現職教育計画の策定計画について
第2回	4 9 4	東分庁舎 202会議室	○平成5年度「新設・変更・廃止する事業」について ○平成5年度教職員現職教育計画(第一次案)について

第4節 企画調整

1 第4次福島県長期総合教育計画の策定

第3次福島県長期総合教育計画は、昭和60年度から平成7年度までを計画期間としているが、計画策定後において、生涯学習の高まりなど、教育を取り巻く諸情勢の変化が著しいことから、国の文教施策の動向や県政の方向及び教育に対する社会の要請等に配慮しながら、平成5年度を初年度とし、平成12年度を目標年度とする新たな視点と将来展望に立った第4次福島県長期総合教育計画を策定した。

(1) 策定経過

期 日	審 議 会 等
4. 5 14	5月定例教育委員会 ◇基本構想の修正案について意見拝聴
4 5 29 ～ 5. 30	学者指導(東京学芸大学 児島邦宏教授) ◇基本構想の修正案について
4 6 10	6月定例教育委員会 ◇基本構想の修正案について意見拝聴